

第491回 三水会便り

例会の開催を 13:30～15:30 に変更 「45周年記念」、忘年会を延期・中止します

新型コロナウイルスの「感染が拡大していると思われる」状態が続いています。感染予防のため通勤時間を避けて早い時間に帰宅できるよう、例会の開始時刻を9月から当分の間、1時30分に繰り上げます。終息するまで続け、あと再検討します。併せて会場をルーム104号室に切り替えます。8月19日に開催した幹事会で、皆さんの要望を取り入れ決定しました。同時に10月の「設立45周年記念事業」、12月の「忘年会」を延期・中止することを決めました。(高橋重)

連絡事項

■9月例会/中村直樹「希少野生植物と生物多様性について」 16日午後1時30分、ルーム104号室で

生物多様性の重要なこと、その意義、また個々に行動しなければならないこと—はごく日常的に広く認識されており、それぞれが十分に分かっているつもりだ。しかし、多様化を阻害していることが予想以上に広範囲に広がっていること、無意識に阻害していることを意識していないのではないかと。中村さんは、つねにそう考えてきた。いくつかの実例をテーマにして紹介しようと思ったという。第一はカトマンズの夕日のことだ。HOTEL SUNSET VIEWでは、季節ごとに異なる夕日が美しく見えます。なぜ、お話ししなければならないのでしょうか。第二はケータイ電話などに使われるレアメタルのこと。それによってアフリカのゴリラが存続の危機に陥っていること。第三の話は、ホモサピエンスが対馬から日本列島にはいったことかから始まります。

カテゴリー	略号	危険性
絶滅危惧ⅠA類	CR(Critical)	極めて高い
絶滅危惧ⅠB類	EN(Endanger)	高い
絶滅危惧Ⅱ類	VU(Vulnerable)	増大している
絶滅危惧Ⅲ類	NT(Near threaten)	要素を有する

※三水会より491号で9月17日とあるのは16日の誤り

■9月5～6日/「あんころ餅と薬湯の会」を実施、シュラフ必携

上高地の山研で「あんころ餅と薬湯の会」を9月5～6日に実施します。シュラフ持参、マスクをすること。管理人から個々に指示されます。参加10人限定(申込受付終了)。担当/川俣、北口。5日新宿駅9時発の「あずさ9号」に乗車。松本駅に集合、駅前で食材を調達します。

■10月15～16日/現地集会 西上州「中里諏訪山、上野カイト山」 15日10:00JR本庄駅集合 「不二野家」で熊鍋を楽しむ

10月現地集会は群馬・上野村「不二野家」0274-59-2379で開催します。15日10:00にJR高崎線本庄駅に集合。1日目は中里諏訪山(1,207m)、ヤドの車で直接登山口に向かいます。2時間弱で登頂。2日目の上野カイト山(1,343m)も1時間足らずで頂上に。いずれも西上州の山並みを堪能できます。これまでの天丸山、帳付山、諏訪山などが目前に。「不二野家」で、昭ちゃん自慢の熊鍋を楽しみます。費用/人数によるが、12,000円くらい。まだ受け付けます。係り/橋本雅子 Email/kohpayam@hotmail.com 080-4189-3927

■45周年記念行事を来年10月20日(水)に延期

45周年記念行事を、2021年10月20日(水)に延期します。会場はJR四谷駅前の主婦会館プラザエフ。担当川俣◇12月16日に開催予定の忘年会も中止します。ルームでの飲食禁止のため。来年1月12日(火)の「新年山行」時に一緒に新年会を行います。担当/増田・田中恵美子。

◇三水会当面の予定

実施月	例会等	現地集会
9月	9/16 中村直樹「生物多様性」	9/5～6 あんころ餅と薬湯の会
10月	45周年記念集会/来年に延期	10/15～16 西上州(中里諏訪山等)
11月	11/18 川俣俊一/パタゴニア	11/29「三浦半島」担当吉田正隆
12月	忘年会/中止	12/21「厚木鳶尾山」担当征矢

昭ちゃんの案内で登った西上州の山々 05～06 年は、日航機の墜落現場を経て高天原山などに

85 年 8 月 12 日夕、日航ジャンボ機が群馬県上野村に墜落した。524 人を乗せていた。単独事故では史上最大の 520 人が犠牲になった。新聞社にいた。経済部だったので直接取材に関係がなかった。「現場」をつかめない社会部の苦労をねぎらった。乗客名簿に大阪経済部長/下村寛治の名があった。騒然となった。しばらく飛行機の利用が制限された。

日航機の墜落で、西上州の様子ががらりと変わった。それまでは、静かな旅を楽しむ登山家に愛されていた。にわかには道路が整備された。多くの人が、まず救助に、やがて慰霊に訪れるようになった。宿泊施設もふえた。記録によると、三水会の現地集會に登場するのは 78 年だ。坂倉・高田が幹事になって物語山まで行った。物語とは、戦国時代、敵に追われた武将が切り立った岩壁に突き当たった。フジのつるを頼りに登った。翌朝、息をのんだ。下りる手立てがない。フジのつるは断ち切っていた。死を待つばかりと決意し自刃した一という。定宿は、乙母にある今井屋旅館。築 400 年。明治前期の秩父事件の舞台になった。刀の傷跡が残っていた。あとを不二洞鍾乳洞、父不見山などを訪ねた。詩人/尾崎喜八は「父不見(ててみえず)御荷鉢(みかぼ)も見えず神流川(かんながわ)、星ばかりなる万場の泊まり」と詠んだ。その通りだった。

三水会のなかに武四会という集まりがあった。意欲的に、かつ積極的に山登りを楽しむ集まりだ。2003 年から不二野家を利用するようになった。ご主人は黒澤さんだ。通称「昭ちゃん」と呼んでいる。事故のときは消防団・青年団長として活躍した。「思いやり」という電流がからだにいつも流れているようだった。登山計画の相談に乗ってくれ、また指定の JR 駅、登山口まで送迎していただいている。林道を知り尽くしていて、いつも最適のコースを選択してくれた。墜落現場には 05～06 年に行った。現場を経て大蛇倉山、高天原山に登頂した。石碑に刻まれた避難者名簿に坂本九らとともに下村寛治の名があった。ご冥福を祈った。事故の原因は機体にある後部圧力隔壁の修理ミスとされる。同機は 78 年に大阪国際(伊丹)空港で尻もち事故を起こし、米ボーイング社が修理した。そこで指示書と異なる修理がされ、隔壁をつなぐリベット留めが不十分だった。

09 年にはスーパー林道を走り、赤久縄山～西・東御荷鉢山を縦走? した。ついでにオドケ山にも登ってきた。みんな元気だった。なにせ 20 年近くも前の話だ。諏訪山、四ツ又山・鹿山、立岩、小沢岳、桧沢岳…。よく飲んだ。玄関にマムシ酒の瓶があった。「すごい」と言って取り上げると、瓶のなかでまだ生きていて、ぬっ～と動いた。翌朝、空のビール瓶がずらりと並んでいるのを見て驚くのが常だった。橋本雅子会員が係りを買って出るようになった。参加人数とともに酒量が減少したが、登る山は尽きない。(高橋重)

年	月日	登った山	宿泊	人	係り
1978	04/15-16	荒船鉦泉, 物語山	今井家		坂倉, 高田
1996	01/06-07	不二洞鍾乳洞	今井家		坂倉, 滝沢, 高田
1997	01/11-12	父不見山	今井家		坂倉, 滝沢, 高田
1998	04/04-05	塚山	今井家		滝沢, 高田
1999	01/09-10	雨降山, 御荷鉢山	今井家		滝沢, 高田
1992	05/18-19	二子山, 諏訪山	やまびこ荘	12	武田
1999	03/27/28	荒船山	清風荘	28	高橋重, 平野
2002	09/22	荒船山	—	31	高橋郁, 南波
2003	05/24-25	諏訪山	不二野家	19	武田, 牧野忠
2004	11/13-14	赤岩, 帳付山	不二野家	24	豊田, 樋口
2005	10/22-23	天狗岩, 大蛇倉山	不二野家	20	豊田, 樋口
2006	10/21-22	大屋山, 高天原山	不二野家	18	杏橋, 原田
2007	11/03-04	桧沢山, 大山	不二野家	24	掛江, 高橋重
2008	11/01-02	笠丸山, 四ツ又山	不二野家	20	新井, 南波
2009	11/22-23	赤久縄, 御荷鉢山	不二野家	21	橋本, 南波
2010	11/07-08	父不見山, 黒滝山	不二野家	28	新井, 南波
2011	11/12-13	稲倉山, 立岩	不二野家	12	橋本
2012	11-11-12	雨降山, 妙義山	不二野家	12	橋本
2013	11/03-04	物語山, マムシ山	不二野家	14	橋本
2014	05/18-19	双子山, 船坂山	不二野家		吉田
2016	10/30-31	赤久縄, 稲倉山	不二野家		吉田
2018	10/29-30	天狗岳, 宗四郎山	不二野家		橋本
2019	10/28-29	金比羅山, 天狗岳	不二野家		橋本
2020	10/15-16	中里諏訪山, カイト山	不二野家		橋本

■会費納入のお願い

三水会の会費(年 2,000 円)を納入ください。一般普通銀行からも次の口座に送金できます。
三水会口座 ゆうちょ銀行/金融機関コード(9900), 店番/058(店名/ゼロゴハチ), 種目/普通, 口座番号/6700271 です。現在未納の方は 8 名です。

三水会便り 第 491 回 発行 2020 年 9 月 1 日
東京都千代田区四番町 5-4 日本山岳会三水会
便り担当 北口マリ子, 山口延子, 文責/高橋重之